

知的障がい者へのサービス

1. 目的

知的障がい者へ読書の楽しみを届けるとともに、図書館という市民にとって身近な公共施設が知的障がい者の社会参画の窓口となることで、市民の障がい者理解を深め、インクルーシブな社会づくりにつなげることも目的としています。

2. 活動の概要

月に1度の館内整理日（休館日）に、障がい者団体向けに図書館を貸し切り状態で、気兼ねなく読書を楽しんでいただく機会を設けています。養成講座を修了したボランティアのサポートのもと、1対1でともに読書を行う「代読」や絵本の読み聞かせ等のあと、本の貸出をしています。当事者の皆さんには大変好評を得ており、サービスを利用される団体も増えてきています。

3. これまでの活動

令和3年8月 館内整理日に団体での図書館利用を開始
令和4年3月 ボランティア養成講座を実施
同年10月～ ボランティアによる代読、読み聞かせ開始

